

はじめに

本書は、共通テストで実施されるリスニング試験で満点を目指すことを意図した演習用教材です。

共通テストでのリスニング試験では、実施時間は30分ですが、配点が100点となり、センター試験時のリスニング問題よりも、リスニングに対する重要性が大幅に増加しました。また、100点という配点も、筆記試験の100点と同等の扱いとなり、受験生にとって共通テストのリスニング対策がいかに大切であるかを知ることができます。先に実施された試行テストの問題形式をたどると、センター試験時の「耳で聞いて答える」という出題の方法から、「耳で聞くのと同時に、目で文字やイラストや図表を確認して答える」という方法への変化がうかがえ、難化傾向にあります。共通テストの出題形式はこの試行テストの出題形式に準ずるものと察しますが、受験生には「やる気はあっても、何をやったら効果的なのか」の解決策が見つからず、戸惑っている受験生も大勢いると予測されます。リスニング試験で高得点を目指すのであれば、適切に作成された良質なリスニング教材を使用し、日頃からかなりの練習問題に向き合うことが必要です。

本書は、こうした受験生や学校現場の抱える悩みを少しでも解消できるように、「共通テスト対策」と「リスニング強化」のための練習用教材として編纂しました。他の問題集には類を見ないほどの練習量を行うことでリスニングに向き合う場合の確固たる自信を得てほしいと願っています。通学時や就寝前に1日10分でも気楽に取り組めば、着実にリスニング力が身につくでしょう。

本書で使用する対話文や英文はすべて、本書の著者である Suzanne Schmitt Hayasaki がすべて書き下ろし、その後数名のネイティブ・スピーカーとも協議して、最終的に決定したものです。本書を利用する一人でも多くの受験生がリスニング試験で目標点数を軽やかにクリアして、志望大学への合格へと突き進んでほしいと心より願っています。

本書の構成

本書は、共通テストの試行テストで出題された形式に準じて問題の配置と構成を行っています。本来のリスニング能力を向上させる手段として、センター試験で出題されていた出題形式も大いに役立つと思っています。共通テスト対策ばかりか、本書のタイトル「リスニングの素」にふさわしいリスニング問題も数多く収録しています。

全体の構成は以下の通りです。

- I 短い発話問題 (内容選択・イラスト選択)
- II 短い対話問題 (イラスト選択)
- III 短い対話問題 (内容選択・応答選択)
- IV 短い文章問題 (イラスト選択・図表完成・内容選択)
- V 長い文章問題 (内容把握・内容選択)
- VI 長い会話問題 (内容選択・図表完成)
- VII 30分のテスト (2回セット)

(※ 上記の□種の問題はリスニング能力を強化する問題です)

本書の利用法

本書で使用する音声については、まずは「音声のダウンロードについて」の項目に記されている手順に従って河合出版のホームページからダウンロードし音源を確保してください。

その音源をもとに I～VI は各問題とも、本書の左ページにある問題を見ながら音声聞いて問題に答えてください。解答や解説は右ページに掲載しています。自信のある人は左ページの問題だけを見ながら解答していくこともできます。リスニングに自信がなかったり、ゆっくり着実に仕上げたい人は、一度音声聞いて不明な点を、英文を読んだり語句リストで確認したり、和訳を確認したりした後で、再度聞き直すやり方がよいでしょう。リスニング力強化に関しては最適な方法というのはなくて、みなさんが本書を解き進めていくうちに、自分に最も見合った方法が見つかるものと考えています。

本書では、単語や、慣用表現にとりわけ気を使っています。キーワードになるような単語や慣用表現は、本書の他の問題でも繰り返し出てくるように意図的に作成しています。最後の VII 30分のテストは共通テストの予想問題として作成しています。本番と同じレベルで作成しているので予行演習としてチャレンジしてみてください。

音声のダウンロードについて

パソコンから下記のURLにアクセスしてください。

<http://www.kawai-publishing.jp/onsei/01/index.html>

※ホームページより直接スマートフォンへのダウンロードはできません。パソコンにダウンロードしていただいた上で、スマートフォンへお取り込みいただきますよう、お願いいたします。

- ・ファイルはZIP形式で圧縮されていますので、解凍ソフトが必要です。
- ・ファイルは、MP3形式の音声です。再生するには、Windows Media PlayerやiTunesなどの再生ソフトが必要です。
- ・1101～7241、71A、72Aの全334ファイル構成となっています。
- ・掲載されている音声ファイルのデータは著作権法で保護されています。データを使用できるのは、ダウンロードした本人が私的に使用する場合に限られます。
- ・本データあるいはそれを加工したものを譲渡・販売することはできません。

お客様のパソコンやネット環境により、音声を再生できない場合、当社は責任を負いかねます。ご理解とご了承をいただきますよう、お願いいたします。

目次

| | | | |
|------------|--------------------|-------------------|-----|
| I | 短い発話 | | |
| | 内容選択問題 | 〈第1問 A 対策〉 | 007 |
| | イラスト選択問題 | 〈第1問 B 対策〉 | |
| II | 短い対話 | | |
| | イラスト選択問題 | 〈第2問対策〉 | 049 |
| III | 短い対話 | | |
| | 内容選択問題 | 〈第3問対策〉 | 087 |
| | 応答選択問題 | 〈リスニング強化演習問題〉 | |
| IV | 短い文章 | | |
| | イラスト選択問題+図表完成問題 | 〈第4問対策〉 | 197 |
| | 内容選択問題 | 〈リスニング強化演習問題〉 | |
| V | 長い文章 | | |
| | 内容把握問題 | 〈第5問対策〉 | 259 |
| | 内容選択問題 | 〈リスニング強化演習問題〉 | |
| VI | 長い会話 | | |
| | 内容選択問題 | 〈第6問 A 対策〉 | 321 |
| | 図表完成問題 | 〈第6問 B 対策〉 | |
| VII | 30分テスト×2セット | | |
| | 第1回 問題 | | 355 |
| | 解答・解説 | | |
| | 第2回 問題 | | |
| | 解答・解説 | | |

イラスト選択問題

それぞれの問いについて、対話の場面が日本語で書かれています。対話とそれについての問いを聞き、その答えとして最も適切なものを、四つの選択肢(①～④)のうちから一つずつ選びなさい。

1 レストランで食事を注文しています。



①



②



③



④



M: The daily special is grilled chicken and wild rice.

W: I'll have the pasta with cream sauce and an iced tea.

M: When would you like me to bring the iced tea, ma'am.

W: Along with the meal, please.



What will the woman have for lunch?



女性の「I'll have the pasta with cream sauce and an iced tea.」という発言より、女性はクリームソースの Pasta とアイスティーを注文することがわかる。

2 飛行機の出発時刻について話をしています。



①



②



③



④



M: What time can we get on the plane?

W: Boarding begins 30 minutes before departure.

M: Our flight is scheduled to depart at 10:50.

W: Then we can board in 15 minutes.



What time is it now?



飛行機の出発時刻は「10時50分」を基準に考える。出発時刻の30分前が搭乗時刻となるので、搭乗時刻は「10時20分」となる。その搭乗時刻まであと15分あるので、現在は「10時05分」だとわかる。

内容選択問題

それぞれの問いについて英語を聞き、答えとして最も適切なものを、四つの選択肢(①～④)のうちから一つずつ選びなさい。

1 What is the main point of this passage?



- ① Americans should eat less beef.
- ② Europeans have healthy eating habits.
- ③ Japanese people all live long lives.
- ④ Our eating habits have a big effect on our health.

**Food Culture**

Everybody eats. All human bodies need approximately the same number of calories and the same types of nutrition, but what people eat and when they eat can affect their health. For instance, Japanese people may live long lives in part because their diet is based mainly on rice and vegetables. On the other hand, Americans eat large amounts of beef, which can lead to heart disease. In many European countries, people take a long, leisurely break for lunch, but Americans tend to skip breakfast and eat lunch at their desks, but then eat a heavy dinner. It is no surprise that many Americans suffer from poor health.



読み上げ文中の what people eat and when they eat can affect their health より、私たちの食習慣が健康に大きな影響を与えることがわかる。

B

第1問Bは問1から問3までの3問です。それぞれの問いについて、聞こえてくる英文の内容に最も近い絵を、四つの選択肢(①～④)のうちから一つずつ選びなさい。2回流します。

問1 5

①



②



③



④

